美術Ⅱ　表現ワークシート

モダンテクニック

２年　　組　　番　氏名

テーマ　「モダンテクニック」の技法を用いて身近なものを題材に絵画を制作しよう。

目標　○絵画表現におけるさまざまなモダンテクニックを研究し、その意義を理解する。

　　　○身近なものの中に美しさを発見して題材にし、モダンテクニックを活用して表現する。

　　　○他の生徒の表現について表現意図や表現の工夫を味わう。

条件　○ F４キャンバスボードにアクリルガッシュなどを使って描く。

　　　○ 「身近な美しいかたち」をテーマに、人物・風景・静物のいずれかを題材に描く。

　　　○ モダンテクニックを３種類以上使って変化のある画面をつくる。

　　　○ 1０時間で研究・制作

制作の手順

１　下図を描き、トレーシングペーパーに線を写す。

２　モデリングなどを工夫して下地をつくる。

３　スタンピング、ドリッピング、デカルコマニーなどで色を乗せて色下地をつくる。

４　トレーシングペーパーを重ねてカーボンで絵を転写する。

５　マスキング、コラージュなど技法を工夫しながら制作を進める。

注意してほしいこと

　○　絵柄はあまり細かくしないほうがよい。

　○　偶然にできた形や模様をいかしながら表現する。

モダンテクニックとは

　エルンストなどシュルレアリスムの画家たちは、無意識や想像力を重視し、画家が色や形をすべてコントロールして制作する芸術表現に限界を感じ、偶然にできた形や模様を利用して描くことで、絵画表現の幅を広げた。さらにポロックなど抽象表現主義の画家たちがそれを発展させた。今日では絵画表現に幅広く活用されている。

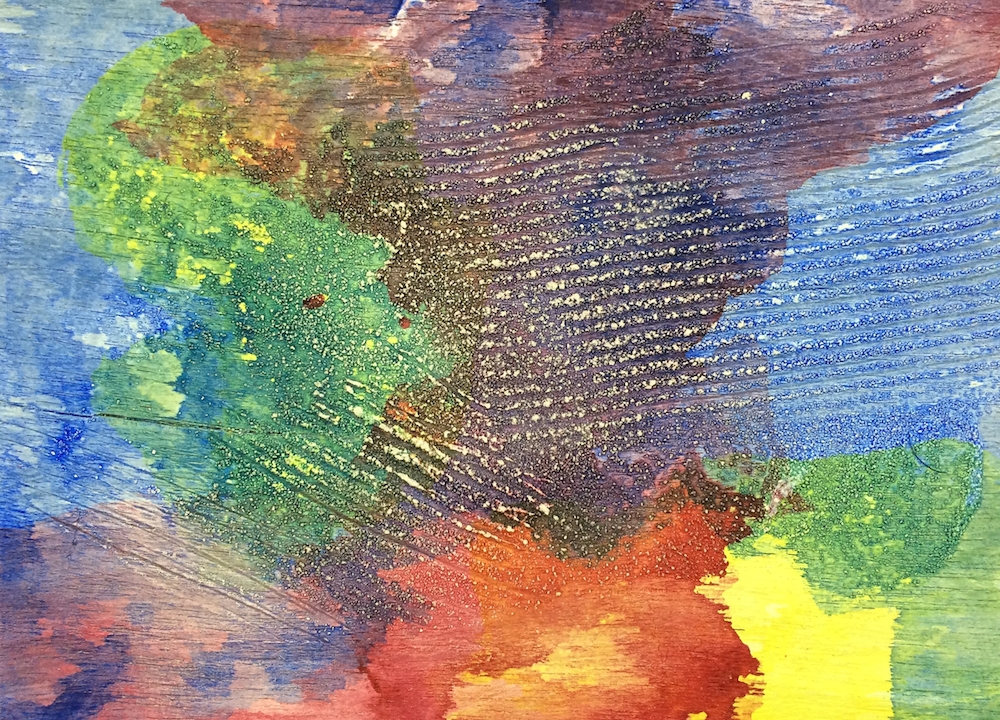
エルンストの作品　　　　　　　　　　　　　　ポロックの作品

さまざまなモダンテクニック

ドリッピング　　　　　　　　モデリング　　　　　　　　　　　コラージュ

薄めた絵の具を画面にたらす　　　　絵の具を盛り上げる　　　　　　　　　　模様のついた紙や布を貼る

マスキング　　　　　　　 スタンピング　　　　　　　 サンディング

テープを塗りたい形にカットする　布などに絵の具をつけてたたく　サンドペーパーでやする

たらし　 デカルコマニー　 スパッタリング

薄めた絵の具を流す　　　　　別の紙をおしつけてはがす　　歯ブラシで飛ばす